

名古屋

団地の空室をサ高住に

コミュニティネット 9月に2棟40室オープン

▶改修中の大曽根住宅



有料老人ホームや共同住宅の企画運営などを手掛けるコミュニティネット（東京都千代田区）は、9月に愛知県住宅供給公社（愛知県名古屋市中区）が市内で運営する大曽根住宅内に分散型のサービス付き高齢者向け住宅（以下、サ高住）『ゆいま〜る大曽根』を開設する。

愛知県住宅供給公社と定期建物賃貸借契約を結び、2棟に分散する空室40戸を改修しサ高住として運営する。今冬以降さらに空室30戸を追加し、全体で70戸に増やす。

エコスマイル



エコスマイル
(愛知県名古屋市)
東田顕史社長(47)

太陽光発電システムの販売・施工を手掛けるエコスマイル（愛知県名古屋市）は太陽光発電投資の販売に力を入れている。

10kW以上の産業用をメインに取り扱い、オー

ナーは土地を購入するか、賃借するかを選ぶことができる。投資額は土



▲太陽光発電システムの施工事例

投資家に太陽光発電提案

土地購入か賃貸か選択可

地代を除き1500万〜2000万円が中心で表面利回りは約10%という。パネルは実発電量が高く、反射しにくい日本メーカーを推奨している。「光を反射しにくい化学物質のバネルを使用することで近隣からの苦情も抑えられる。不具合や故障時も海外メーカーの場合、輸送せねばならず費用も持ち主負担となるため、国内の物を勧めることが多い」（東田顕史社長）

また、固定価格買取制度（FIT）法が改正され、4月から新認定制度がスタート。経産省が発表した『事業計画策定ガイドライン』（太陽光発電）に基づき、保守・点検が義務付けられている。そのため、同社以外で施工した物件もメンテナンス対応し、定期点検や遠隔監視、修理、雑草の除去などを行う。

老人ホーム相談会を開催

ワントップジャパン

ヤマダ電機（群馬県高崎市）やユニー（愛知県稲沢市）と提携し、商業施設内に総合不動産店舗「フランチャイズチェーンを展開するONE TO P JAPAN（ワントップジャパン、大阪市）では、各店舗で集客強化を図るためにセミナーを開催している。

再開発によって居住ニーズが高まる長久手市の店舗「アピタ長久手店ワントップハウス」では5月27、28日に老人ホームの入居に関する個別相談会を実施する。時間は11時〜18時までで、一人30分程度。

既存物件を改修することで投資費用を抑えることができる。また1棟ごとの高齢者向け住宅とは異なり、隣室に子育て中の一般家庭が生活して

いるなど、ごく自然な多世代コミュニティの中で暮らすことができる点が特徴だ。入居者間のコミュニティづくりにも注力している。

4月着工と同時に『友の会』を発足、入居検討者のニーズを聞いて改修する1階の共有スペースに

はスタッフ常駐のフロントを設け、安否確認や緊急時対応、生活相談などの生活支援サービスを提供。すでにデザイナービスや美容院があるほか、NPO法人が空き店舗スペース約300坪で、カフェ・レストランやベーカーリー、デイサービスやヘルパーステーションの運用を構想。障害者や周辺住民、子どもから高齢者までさまざまな人々の交流の場をつくる計画だ。

改修する。家賃は6万5900〜7万4100円。敷金は家賃2カ月分。共益費が5000円、生活サポート費用が1人入居で3万7800円、2人入居で4万5360円。同社によると、名古屋市内のサ高住で45㎡以上の個室は17%程度だとい

南海トラフ巨大地震に備える④

街場の防災論

毎月第4週掲載



関口威人(せきぐちたいけい)
ジャーナリスト、環境情報紙「Risa」編集長
1973年、横浜市生まれ。早稲田大学大学院理工学研究科修士課程(建築設計)修了。中日新聞記者を経て、2008年からフリー。新潟県中越地震や四国大地震、東日本大震災、熊本地震など豊富な災害取材経験を持つ。名古屋を拠点に防災や環境、地域経済などについて取材、雑誌やウェブに寄稿。

すっかり暖かくなり、週末は行楽地などに掛けている人も多いだろう。そんなとき、周りの地名を気にしてみてもいい。災害地名という言葉があるほど、日本各地には過去の災害

書の後世に伝えるサイであることが多いからだ。例えば「川」や「池」が含まれる地名は分

池があったが、今ではその面影のない住宅街が広がる。しかし、足下の地盤は緩く、地震が来たら大きく揺れる場所かもしれないのだ。私の住む北区でも、川中町や浪打町といった町名がある。すぐ近

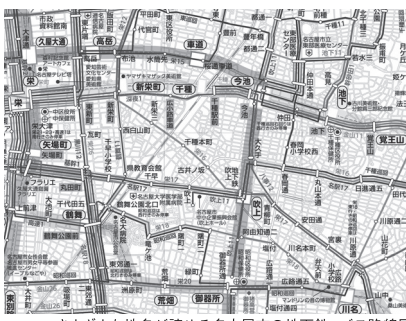
くを二級河川の庄内川が流れ、昔は本間に「川」の中「た」たり、氾濫した水が「波打つ」ところだったのだろう。やはり今は建売住宅が立ち並んでいて、心配になる。

他に「沼」や「沢」「津」や「泥」などは要注意だ。山側でも「谷」や「落」などのある地名は、土砂崩れが多発地帯である可能性が高い。三年前に大惨事となった広島市の土砂崩れ現場は、蛇落地という地名が上

もある軟弱地盤には災害の記憶が忘れられないのではないかと話題になった。

名古屋大学の福和伸夫教授らの研究グループは、東京と名古屋大阪のバス停3000カ所以上を対象に、停留所名と災害との関係性を調査。水はけのよい良好な地盤のバス停には「山」や「台」「丘」などが、液状化の恐れ

「江」「橋」「深」などの漢字が使われ、過去の災害被害も大きいことを証明した。イメージが重視される新興住宅地や鉄道駅に対して、バス停は昔ながらの地名や、地元住民一度、最寄りのバス停名を確かめてみてはいかがだろうか。



さまざまな地名が読める名古屋市の地下鉄、バス路線図

名古屋のお部屋探しは 部屋セレブ

Shop information



部屋セレブ中村店

〒453-0811
名古屋市中村区太閤通9-12
Tel:052-481-0853 Fax:052-481-3587
Mail:nakamura@point.jp



部屋セレブ高畑店

〒454-0911
名古屋市中川区高畑1-244
Tel:052-355-8234 Fax:052-355-8235
Mail:tkabata@point.jp



部屋セレブ名古屋駅前店

〒450-0002
名古屋市中村区名駅2-35-22
メビウス名古屋ビル1F
Tel:052-551-8530 Fax:052-551-3585
Mail:meieki@point.jp



部屋セレブ八事店

〒466-0834
名古屋市中区広路町北石坂102-76
Tel:052-861-1666 Fax:052-861-2666
Mail:yagoto@point.jp



部屋セレブ上小田井店

〒452-0815
名古屋市中村区八筋町277
アーサ上小田井1F
Tel:052-508-5933 Fax:052-508-5930
Mail:kamiota@point.jp



部屋セレブ覚王山店

〒464-0841
名古屋市中村区覚王山通九丁目18
Tel:052-757-5577 Fax:052-757-5588
Mail:chikusa@point.jp



部屋セレブ藤が丘店

〒465-0033
名古屋市中村区明が丘123-3花幸ビル1F
Tel:052-760-1222 Fax:052-760-1333
Mail:fujigaoka@point.jp



リミテッド名古屋

〒450-0002
名古屋市中村区名駅4丁目5-26
ユニールビル2F
Tel:052-583-7888 Fax:052-583-9700
Mail:support@limited-nagoya.jp



部屋セレブ大須店

〒460-0011
名古屋市中区大須3-19-13
Tel:052-242-2422 Fax:052-242-2444
Mail:osu@point.jp



S-point 管理事業部

〒453-0811
名古屋市中村区太閤通8-30
Tel:052-481-8888 Fax:052-419-0332
Mail:kanni@point.jp